|  |
| --- |
| 班全体分 |

（報告様式2　主任研究者用）

2019年　　月　　日

成育医療研究開発事業　実績報告書

国立成育医療研究センター理事長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（主任研究者）

|  |  |
| --- | --- |
| 所属・職名 |  |
| 氏名 |  | 印 |

|  |  |
| --- | --- |
| 課題番号 |  |
| 研究開発課題名 |  |

　　上記研究開発について、成育医療研究開発費取扱要領第7条の規定に基づき下記の書類を添えて報告します。

記

1. 総括研究報告書（別紙１）
2. 英文概要（別紙２）
3. 研究成果の刊行に関する総括表（別紙３）
4. 分担研究報告書

（成育医療研究開発事業実績報告書（報告様式２・３・４）を含む）

（別添）成育医療研究開発事業完了報告書（別途、紙媒体及び電子媒体で提出）

※主任研究者は分担研究者を取りまとめの上、提出すること。

（別紙１）

総　括　研　究　報　告　書

（一行分あける）

課題番号：□□－□□

課 題 名：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（一行分あける）

主任研究者名（所属施設）　○○○○○○○○○○○○○○○○

　　　　　　（所属・職名）○○部○○室　　　○○

（一行分あける）

（研究成果の要約）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（一行分あける）

１．研究目的

　本研究の目的○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（一行分あける）

２．研究組織

　研究者　　　　　所属施設

　成育　太郎

　山田　一郎

　佐々木　二郎

　高橋　三郎

　鈴木　四郎

（一行分あける）

３．研究成果

　本年度の研究は、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

　１）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　ａ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

　２）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（一行分あける）

４．研究内容の倫理面への配慮

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

（一行分あける）

（別紙２）

英文概要

|  |
| --- |
| PHYSIOLOGICAL AND BIOCHEMICAL STUDIESON SPECIFIC BIOLOGICAL MECHANISMS IN CHILDRENItsuro Hibi,M.D.Principal InvestigatorNational Research Institute for Child Health DevelopmentTokyo,Japan |
|  There is a defferent biological mechanism of growth and development in a different period of childhood.……………（一行分あける） Key Words ： Growth. Development.……… |

（別紙３）

研究成果の刊行に関する総括表

　平成　　年度

課題番号：　　　－

　研究課題名「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

|  |  |
| --- | --- |
| 研究者氏名 |  |
|  |

　（備考）

1. 当該研究費による研究成果の刊行のみを記載すること。
2. この表に記入した書籍又は雑誌の別刷を、一部添付すること。
3. 記載例：著者氏名、発表論文名、学協誌名、発表年（西暦）、巻号、最初と最後のページ。